

## 資産の総合評価結果が「見直し」となった施設の状況一覧

※対象施設のうち下線のある施設は、前回報告（令和2年度第2回資産経営推進委員会）から主な進捗があったもの

### 1 平成25年度～平成29年度における資産の総合評価にて、評価結果が「見直し」となった施設の状況

年度	No.	対象施設	見直しの方向性		見直し状況 ※
H25	1	犠橋公民館	複合化 類似機能の統合	完了	・平成25年7月に、犠橋公民館を現用地で改築するとともに、犠橋市民センターを移転し、複合施設とする方針を決定。平成29年10月供用開始。
	2	稻浜公民館別館	類似機能の統合	完了	・資産の総合評価に基づき、平成30年度末で施設を廃止。 ・現在利用している団体が継続して活動できるよう、既存公民館だけでなく、付近の施設を利用するなど活動場所の調整を行い、令和2年度に建物を解体した。
	3	幸老人センター	貸付・売却等	完了	・平成28年2月に廃止の方針（案）を決定し、平成28年6月及び8月に地元説明と意見募集を行った。意見募集内容を踏まえ、平成29年4月に再度地元説明を実施し合意を得られなかったが、継続して地元と協議を行い、周辺の集会施設を代替とすることで地元と合意し、令和2年度末で施設を廃止。
	4	文化交流プラザ	集約化 複合化	完了	・平成29年第1回定例会において、「千葉市文化交流プラザ設置管理条例」の廃止議案が可決。平成31年3月、大和ホームズオンライン株式会社（現在、大和ハウス工業株式会社に吸収合併されている）に売却した。
	5	中央コミュニティセンター	複合化 類似機能の統合	検討中	・中央コミュニティセンターのうち集会室などについては、必要な機能・規模等について、庁内検討を進めている。 ・令和2年度は、検討の基礎データとするため、既存建物、敷地の利活用の方向性や集会室を含む既存入居施設の取扱いに関するサウンディング型市場調査を実施した。
H26	1	千葉公園スポーツ施設	類似機能の統合	方針決定済	・現千葉公園体育館機能のほか、武道館の柔道場、剣道場、弓道場、中央コミュニティセンターのスポーツ施設の機能を集約化した、（仮称）千葉公園体育館の整備に向け、平成30年に基本設計、令和元年度に実施設計を行った。令和2年度は、新日本・日幸建設JV等を事業者に決定し、令和2～4年度に建設工事を実施、令和4年度中に供用開始予定。
	2	武道館	類似機能の統合		
H27	1	若葉図書館泉分館	その他（運営の効率化）	検討中	・「千葉市図書館ビジョン2040」を策定し、施設設置の経緯や利便性の高い場所への図書の取次を行う窓口や返却ポストなどの設置、開館日・開館時間の最適化等を含めて、位置づけや老朽化対策などを庁内関係機関と連携を図り検討していく。なお、効率的な運営に向け、蔵書を整理する取組を進めている。
	2	緑図書館土気図書室	集約化	完了	・集約化ではなく、蔵書数を整理することで生じたスペースを利用者の閲覧スペースとして活用し、利用度の向上を図る。令和2年12月にレイアウト変更等の改修工事を実施し、令和3年3月より供用開始。
	3	男女共同参画センター	その他（貸室のあり方検討）	完了	・令和2年4月から施設の貸出業務を蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館に移管。
H28	1	ふるさと農園	貸付・売却等	完了	・施設修繕、老朽化した展示物の一部撤去を行い、「農とのふれあい」のさらなる充実を図るために指定管理施設として継続する。（平成31年4月から自主事業を拡大した新たな指定管理者による管理運営を開始。）
	2	<u>こてはし台連絡所</u>	集約化	方針決定済	・現花見川図書館の大規模改修により令和5年度に開設予定の図書館公民館複合施設内（花見川図書館、こてはし台公民館、こてはし台連絡所）に移転する。
	3	長作連絡所	集約化	検討中	・証明書のコンビニ交付サービスの利用状況やコンビニエンスストアの配置状況などを踏まえて、市民サービスへの影響も十分に留意しながら、あり方を検討していく。
	4	椎名連絡所	集約化		

年度	No.	対象施設	見直しの方向性	見直し状況 ※	
H29	1	中央・稻毛公園緑地事務所	集約化／複合化／類似機能の統合／その他（あり方を検討）	完了	・中央・稻毛公園緑地事務所は、中央区の管理機能を美浜公園緑地事務所、稻毛区の管理機能を花見川公園緑地事務所にそれぞれ集約（3か所→2か所）した。 ・若葉公園緑地事務所は、若葉土木事務所へ移転、複合化（2か所→1か所）した。
	2	若葉公園緑地事務所			
	3	救助救急センター	その他（他施設への移転）	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	4	消防職員待機宿舎（椎名寮）	その他（必要性を検討）	完了	・資産の総合評価に基づき、令和元年度末で施設を廃止し、令和3年度に建物を解体した。
	5	ことぶき大学校	その他（事業の必要性や施設の有効活用方法を検討）	完了	・令和元年度末にことぶき大学校を廃止し、「ちばし地域づくり大学校」として施設を必要としないソフト事業化とともに、現在のことぶき大学校部分は、令和2年4月から蘇我コミュニティセンターハーモニープラザ分館として活用している。

## 2 平成30年度以降の資産の総合評価にて、評価結果が「見直し」となった施設の状況

年度	No.	対象施設	見直しの方向性	見直し状況 ※	
R元	1	南部青少年センター	周辺類似施設との機能統合等を含めた施設のあり方の検討	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	2	みやこ図書館白旗分館	周辺類似施設との機能統合等を含めた施設のあり方の検討		・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	3	亥鼻公園集会所	施設の必要性を含めた施設のあり方の検討	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	4	千葉公園集会所 <u>(好日亭)</u>	施設の必要性を含めた施設のあり方の検討		・千葉公園のさらなる魅力向上や、千葉駅北エリア活性化に寄与するため、千葉公園の再整備に取り組んでいる。令和3年度は、野球場跡地及び周辺エリアで実施する「賑わいエリア」「ドーム前広場」整備・運営事業の事業予定者を決定した。 ・千葉公園集会所（好日亭）については、事業予定者から、既存施設をリノベーションし、和の雰囲気を活かしたベーカリーカフェとして活用することが提案されている。（事業予定者の提案内容であり、詳細は今後の協議により決定する。）
	5	栄町立体駐車場	民間等による施設活用の可能性を含めた施設のあり方の検討	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
R2	1	葛城公民館	稼働率の低い諸室・時間帯利用等の見直し	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	2	末広公民館	稼働率の低い諸室・時間帯利用等の見直し		・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	3	椿森公民館	稼働率の低い諸室・時間帯利用等の見直し	検討中	・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	4	川戸公民館	稼働率の低い諸室・時間帯利用等の見直し		・資産の総合評価に基づき、今後の方針について検討を進めていく。
	5	千城台公民館	学校跡施設への移転・建替え	方針決定済	・千城台南小学校跡施設に、若葉図書館との複合施設として建替え・移転することを方針決定した。 ・令和4年2月19日に千城台地区学校跡施設利活用検討委員会に対して、方針決定の内容について説明会を行った。